

「アイヌについて学ぼう」学習資料リスト

小学校編

北海道学校図書館協会 野村邦重/編(2019.2)作成 最終更新(2025.2)

対象	書誌情報	表紙画像	内容(目次):トールハンe-honサイト他より転載
0	副読本 小学生用 公益財団法人 アイヌ民族文化財団 非売品		この本は、アイヌ民族についてみなさんに知ってもらうために作りました。今の日本の社会科の教科書に書かれていることの、ほとんどは和人の社会や文化についてです。しかし、日本には和人だけがくらししてきたわけではなく、アイヌ民族も昔から日本列島に住んでいました。そこで、アイヌ民族の歴史や文化について学んでもらうのが、この本の役目です。 「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、副読本送付希望の申込フォームより申請。 小学生用として小学4年に全道無償配布。「教師用指導書」あり。 「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、小学生向けの絵本や児童書を見ることができる。
0	副読本 中学生用 公益財団法人 アイヌ民族文化財団 非売品		この本は、アイヌ民族についてみなさんに知ってもらうために作りました。今の日本の社会科の教科書に書かれていることの、ほとんどは和人の社会や文化についてです。しかし、日本には和人だけがくらししてきたわけではなく、アイヌ民族も昔から日本列島に住んでいました。そこで、アイヌ民族の歴史や文化について学んでもらうのが、この本の役目です。 「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、副読本送付希望の申込フォームより申請。 中学生用として中学1年に全道無償配布。「教師用指導書」あり。 「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、「アイヌ語文化ポータルサイト」、「アイヌ言語ポータルサイト」の活用がおすすめ。
1	絵本 小低~ 寮 美千子/文 小林 敏也/画 ロクリン社 2019(再刊) 1,870円		●2000年 北海道指定図書に選定 「ねえ、どうして？」男の子がお父さんに聞きました。アイヌの深い知恵に学ぶ命の物語。アイヌに伝わる早口言葉を元に描かれた物語です。親と子の対話を通じて、知恵の神髄に近づいていきます。ストーリーは軽やかにテンポ良く、ユニークな飛躍を繰り返していき、独特の面白みを醸し出しています。 アイヌの人々は、北の大地の先住民。はるかな昔から、大自然のふところ、豊かな暮らしを営んできた人々です。それは、大地から奪うのではなく、大地の恵み、それをもたらしてくれるカムイ(アイヌにとっての神)に心から感謝する暮らし。人々が捕る鮭や鹿はカムイが遣わしてくれたもの。人々が捕る熊は客となって来てくれたカムイ自身と考え、心から感謝を捧げてきたのです。彼らは、一本の木を切り倒す時でさえ、深い祈りを捧げてきました。そんな人々の心の中には、とても豊かな、まるで天に輝く星のような物語の世界がありました。それは、北の大地からの贈り物。21世紀の今日、あまりにも多くの問題を抱えこみ、道に迷っているわたしたちへの、すばらしい贈り物なのです。(寮美千子) 978-4-907542-66-5
2	絵本 小低~ スズキ コージ/作 講談社 2013 1,540円		不思議な冷たい雪の世界。「ヤツホー・ホイホー」という言葉とともに集まる森の動物や精霊たち。冬のお祭りの熱い絵本。 ヤツホーホイホー ヤツホーホイホー 激しく吹き荒れる雪、また雪。 深い森の中、空一面、そして木々全てが雪に覆われた景色の隙間に見えるのは… アリユーションのホツキョクグマ、ラポラボラのワシフクロウ。 ヤツホーホイホー ヤツホーホイホー 雪の斜面を駆け抜けていくのは、ウベバサンケのエソジカたち？ 更に見えるのは、モイモイのシベリアアトナカイ、ルイルイバのこどもビト。 そしてその先に現れたのは…！？ 978-4-06-132564-7
3	絵本 小低~ 金井 直/作 柿本 幸造/絵 ひさかたチャイルド 2002 1,100円 注文不可		●2003年 北海道指定図書に選定 柳の葉が魚になったというアイヌのいい伝えをもとにしたお話。 荒れはてた土地を救ったのは国のはてを流れる川でした。川の中に落ちた葉っぱが魚になったというアイヌ民話を基にした大地再生のお話。 978-4-89325-614-0
4	絵本 小低~ 神沢 利子/作 赤羽 末吉/絵 偕成社 1987 1,540円 注文不可		海辺で鯨の肉を見つけたおおかみどん。家を持って帰る途中、子供にわけてとたのまれますがしらんぷり。北海道石狩に伝わるアイヌの民話。 978-4-03-337040-8
5	絵本 小低~ おの ちよ/絵・文 至光社 1989 1,282円 注文不可		作者が、アイヌの古老の方から聞かせて戴いたお話の一粒の種子が、30年来、大切に温め続けられ、一冊の“真に尊いもの、愛を問いかける”創作絵本として誕生。 978-4-7834-0183-4
6	絵本 小低~ かやのしげる/文 いしくら きんじ/絵 小峰書店 2000 1,980円		●2001年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん わたしは狩りの下手な、貧しいアイヌでした。でも一つだけ、ユカラを語るのが得意でした。ある日、病気をまきちらす神、パヨカカムイが、村にやってきたのです。 ユカラを語ることで病気をまきちらす神、パヨカカムイから村を救った、貧しいアイヌの男の話。(ヤングアダルト図書総目録 より) 978-4-338-08141-2

7	<p>火の雨 氷の雨 カムイユカラ アイヌの神さまが話したこと</p> <p>かやの しげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2000 1,980円</p>		<p>沙流川を舞台に、星づくりの神の近くに住むカンナカムイ、竜の神が語るスケールの大きな物語。</p> <p>「多くのアイヌ達が暮らす北海道沙流川。美しくのどかなアイヌの村里をついに見に出かけた竜の神カンナカムイの息子でしたが…。星づくりの神、月の神、太陽の神、雲づくりの神の下で豊かに生き生きとくらすアイヌの生活を描く。」</p> <p>978-4-338-08138-2</p>
8	<p>熊神とカパラペポンス</p> <p>かやの しげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2002 1,980円</p>		<p>●2003年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>わたしは、コベツ川の上流のいちばん高い山をまもる熊神です。ある日、わたしは、心の美しいアイヌにうたれ、そのアイヌの家にまつられました。村人は、歌や踊りを始めましたが、その輪の中に、踊りがとても上手な小さな男がいました。わたしは、神の国へ帰ったあとも、その男が誰なのか知りたくて、何度もアイヌの家を訪れました。</p> <p>熊の神はある日、心の美しいアイヌに自分をうたせた。熊の神はアイヌの家にまつられ、そこで…。(ヤングアダルト図書総目録より)</p> <p>978-4-338-08143-6</p>
9	<p>アイヌとキツネ</p> <p>かやの しげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2001 1,980円</p>		<p>●2002年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>ある夜、いっぴきのキツネが、アイヌにチャランケ(談判)しているのです。その言い分を聞いてみると、秋になるとアイヌの人々はシャケを取りに川へやってくる。クマやキツネたちも集まってくる。そんなある夜、一匹のキツネがアイヌにチャランケ(談判)をしていて…アイヌ民族に語り継がれた昔話。人間と動物との共存について考えさせられる一冊。</p> <p>978-4-338-08142-9</p>
10	<p>オキクルミのぼうけん 新装版</p> <p>萱野 茂/文 斎藤 博之/絵</p> <p>小峰書店 1998 1,760円</p>		<p>●1978年 北海道指定図書に選定(初版) ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>この物語は、アイヌ語で語られたウバシクマ(故事来歴)を現代の日本語に直し、さらに絵本の文章にするため手を加えたものです。いま私の住んでいる沙流川のほとりは、オキクルミの神が住まわれたという伝承の地です。ここでオキクルミの神は、アイヌに生活のすべてを教えたというわけで、この話は、日本の民話でいえば「桃太郎」や「花さかじいさん」のように、私たちにいちばんなじみの深いものです。アイヌモシリができたとき、神の国からだれかを派遣して、人間に生活を教え、神の存在や神の祭り方を教えることが必要になったわけです。そこで、オキクルミの神が受ける三つの試練(正しくは“無理難題”と訳した方がよい)は、人間の世界へ行って出会うことを、まず経験させておこうという意図だと考えられます。ですから、はじめの二つの試練に耐えたことで、人間の国で生活していけることが証明できたわけですから、三つ目の試練に失敗しても、神たちはオキクルミが人間の国へ行くことをとめなかったのでしょう。物語のおわりに、爆発がおこって、オキクルミは神の国へ戻りますが、ウバシクマの形として、神の国からきたものは、死ぬまで村に居ることはなく、役目が終わると必ず神の国へ戻ることになっています。この物語も、その形をとっているわけです。</p> <p>978-4-338-01015-3</p>
11	<p>風の神とオキクルミ 新装版</p> <p>萱野 茂/文 斎藤 博之/絵</p> <p>小峰書店 1999 1,760円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>ピカタカムイは、神の国の風の女神。思いのままに空を飛び、風をおこします。</p> <p>ある日、いたずら心で、アイヌの村に風をおこすと……。</p> <p>「ピカタカムイは風の女神。ある日、刺繍をしていた手を止めてふと人間の村を見た彼女は、人間を驚かそうと風おこしの舞を舞うが…。アイヌの神が語る物語の絵本。新装版。」</p> <p>978-4-338-01017-7</p>
12	<p>木ぼりのオオカミ 新装版</p> <p>萱野 茂/文 斎藤 博之/絵</p> <p>小峰書店 1998 1,760円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>この物語は、アイヌ語で語られたウエベケレ(民話)を現代の日本語に直し、さらに絵本の文章にするために手を加えたものです。アイヌの人びとは、自分の手で作った四つ足がついて頭のあるものは、すべて魂がはいっているのだと信じていました。特にお守りは、ふだんは決して人には見せず、肌身離さず持っているものだったのですが、精神の良い人に心をこめて作って もらったものは、ほんとうに魂がはいっていて、お守りの役目を果たしてくれと信じていました。ですから、この話は、私たちに、なんとなく本当だと考えられるような話なのです。この話そのものが、クマの恋が原因なのですが、このクマの気持ち を原文では「たとえどこへ蹴落とされようと、どんな悪い神にされようとかまわない」というほどに思いつめているのです。人間の娘をかどわかしただことで、他の神々から「列をなして抗議がおしよせ」、父神や兄神にひどくしかられても、それでも諦めることができないのです。このあたり、とても人間的な感じがしますし、神と人間は平等であり、神は恋にまどうこともあるし、悪いことをすれば罰せられるのだという、アイヌの考え方がよくあらわれていると思います。</p> <p>978-4-338-01016-0</p>
13	<p>クマと少年</p> <p>あべ 弘士/作</p> <p>プロダクション 2018.5 1,650円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>山の神クマとアイヌの少年をめぐる壮大ないのちの物語。</p> <p>にいさん、ぼくはこの日がくるのをずっとまっていた。アイヌの少年と子グマは、少年のかあさんの おっぱいをいっしょに飲んで育った乳兄弟。ふたりは本当の兄弟のようにいつもいっしょだった。ところがある夜、アイヌの最高の神とされるクマを天に帰す儀式<イオマンテ>を前に、子グマが姿を消してしまう。お互いを想い、8年の歳月を経て再会したふたりは……。</p> <p>978-4-89309-631-9</p>
14	<p>知里幸恵のユカラ絵本 銀のしずくランラン おおかみピイトン きつねのハイクンテレケ</p> <p>知里 幸恵/原著 横山 孝雄/絵</p> <p>知里森舎 2003-2005 注文不可</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>知里森舎(銀のしずく記念館)、公共図書館などへお問い合わせください。</p>

15	絵本 小低～	カムイ・ユーカー 神々の物語 全5巻 藤村 久和/文 手島 圭三郎/絵 絵本塾出版 2010 各1,650円 全8,250円		手島圭三郎が描く、美しい版画絵本。 自然と共存してきた、アイヌの先人から言い伝えられてきた神々が語る、美しい生命のうた。 1. カムイチカブ(シマフクロウ) 2. ケマコシネカムイ(シロキツネ) 3. チビヤクカムイ(オオジシギ) 4. イソボカムイ(ウサギ) 5. エタシベカムイ(トド)
16	絵本 小中～	イオマンテ めぐるいのちの贈り物 寮 美千子/文 小林 敏也/画 ロクリン社 2018(再刊) 2,420円		●2010年 北海道指定図書に選定 わたしたちは、だれかの命をもらって生き、生かされている。北の大地の先住民、アイヌの深い知恵に学ぶ命の物語。 アイヌに伝わる熊送りの儀式「イオマンテ」を題材とした創作物語。 私達は命を食べ、そして命はめぐってゆく。熊送りの儀礼はそんなめぐりのちをまざまざと見せてくれる。 アイヌの少年は父親がしとめた母熊を食べ、子熊を育てて心も通じ合ってはいいても、子熊を送る(食べる)のです。 978-4-907542-56-6
17	絵本 小中～	たくさんのふしぎ傑作集 アイヌネノアンアイヌ 萱野 茂/文 飯島 俊一/絵 福音館書店 1992 1,430円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん アイヌの歴史、考え方を学べる絵本。 すべてのものに神がやどると考え、その神々を大切に、感謝の気持ちを持って生活をするアイヌの人々。 この本は、北海道の先住民アイヌの文化のすぐれた伝承者である萱野茂さんが、子ども時代の思い出とそのころのアイヌの生活や考え方をまとめたものです。ずっと昔から北海道で暮らしていたアイヌ。自分たちの言葉で話し、自分たちの神さまを信じてきたアイヌの人たちの歴史や生活を、2編の楽しい昔話とともに。 978-4-8340-1138-8
18	絵本 小中～	ミンタラ(1) アイヌ民族 27の昔話 北原 モコットウナシ/著 小笠原 小夜/絵 北原 モコットウナシ/編集 北海道新聞社 2021 1,980円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 北海道の先住民アイヌの生活、文化を今に伝える昔話27編。 第1章 神の話 第2章 幼い英雄の話 第3章 人の話 第4章 魔物・おばけの話 978-4-86721-040-6
19	絵本 小中～	ミンタラ(2) アイヌ民族 21の人物伝 北原 モコットウナシ/著 小笠原 小夜/絵 北原 モコットウナシ/編集 北海道新聞社 2022 1,980円		第1章 和人が来たころ (チキリアシカイ、シャクシャイン、チュヒリカ ほか) 第2章 日本とロシアのはざま (アレクサンドラ・ストローゾフ(シケンルツマツ)、山辺ヤヨマネクフ、大貴イアンバヌ(あい) ほか) 第3章 誇りを伝える人々 (パチラー八重子(フチ)、岡本総吉、浅井タケ ほか) 978-4-86721-071-0
20	絵本 小中～	ミンタラ(3) アイヌ民族 33のニュース 北原 モコットウナシ、瀧口 夕美/編著 小笠原 小夜/絵 北原 モコットウナシ/編集 北海道新聞社 2024 1,980円		世界とアイヌ民族の今。道新こども新聞「まなぶん」連載の単行本化第3弾。アイヌ料理13品のレシピ集も。 第1章 時事(オリンピック パラリンピック 各地に広がる感染症 ほか) 第2章 文化(アイヌ語と日本語 つくり方や考え方のいろいろ ほか) 第3章 一般(アイヌ民族?アイヌ人?何と呼ぶ? 見た目 大事なの? ほか) 第4章 歴史(知里幸恵が生まれて120年 変わる文化のかたち ほか) 978-4-86721-147-2
21	絵本 小中～	シマフクロウとサケ アイヌのカムイユカラ(神謡)より 宇梶 静江/古布絵制作・再話 藤原書店 2020.12(再刊) 1,980円		シマフクロウは羽を広げると2m程の大きな鳥で、大きな金色の目玉で四方八方に睨みをきかせることができます。だからこそ、危険をいち早く察知して村人に教えてくれる村の守り神と言われているのです。その迫力あるシマフクロウと、神の魚と呼ばれるサケの動きのある姿が、アイヌの伝統刺繍を生かした布絵によって表現されています。 978-4-86578-292-9
22	絵本 小中～	セミ神さまのお告げ アイヌの昔話より 宇梶 静江/古布絵制作・再話 福音館書店 2008 1,430円		●2009年 北海道指定図書に選定 歌で津波の危険を告げたおばあさんがセミに生まれ変わったというアイヌの神話を、アイヌ刺繍と独自の手法による糸と布で描いた絵本。 アイヌのおばあさんがうたう歌。それは、これから起こる天災の予告だった。アイヌ刺繍の紋様と繕い物の手作業から生まれた、古布絵(こふえ)という手法により、美しい絵本が出来上がりました。60歳を過ぎてから絵の制作を始めた著者は、自然を崇めるアイヌの豊かな文化を、若い世代に伝えたいと、心をこめて作ります。独特のアイヌの紋様が、ある時は歌声の表現になり、ある時はおばあさん自身を表したりするので、その美しく、力強い表現を十分に堪能して下さい。(2008年5月27日)網走市フジヤ書店 978-4-8340-2325-1
23	絵本 小中～	トーキナト アイヌの神話 ふくろうのかみのいもうとのおはなし 津島 佑子/文 宇梶 静江/刺繍 杉浦 康平/構成 福音館書店 2008.5 1,760円 注文不可		アイヌの守り神、巨大なシマフクロウの不思議な神話。 北海道に生息するシマフクロウは、アイヌの守り神として大切に崇められてきた。シマフクロウを主人公とした不思議な神話の絵本。 978-4-8340-2348-0

24	絵本 小中～	エトピリカの海 本田 哲也/作・絵 偕成社 1998 1,320円 注文不可		●1999年 北海道指定図書に選定 ぼくは、北の海の小さなしまにすむエトピリカ。うまれたばかりなんだ。でも、さいきんぼくはひとりぼっち。おかあさんとおとうさんは、どこにいったのかなあ。 消滅寸前の海鳥、エトピリカが海で成長していく姿を、やさしくあたたかく描きます。 978-4-03-964480-0
25	絵本 小中～	白鳥のコタン あんどう みきお/文 みずし すみこ/絵 ポプラ社 1978 1,980円		戦いに傷ついたアイヌの若者を見て、美しい女神は、そっと天からおりてきました。北海道につたわるアイヌの物語。 北海道日高地方に伝わるアイヌ口承伝承による民話。 戦いばかりしている酋長たちはやがて滅びてしまう。白鳥の女神は酋長の息子を見つけるが、弱り果てて瀕死の状態。アイヌ人女性の姿に変わり、姉として懸命に世話をするが、女神をどうしても天に帰したいカミナリ。しかし、立派な若者に成長した酋長の息子・イクレシエは、姉として育ててくれた女神と離れようとしぬい。そんな2人に腹を立て、火柱を放つ。 978-4-591-00398-5
26	絵本 小中～	ユキエとくま アリーチェ・ケツレル/作 はせがわ まき/絵 関口 英子/訳 知里幸恵銀のしずく記念館/日本語版監修 工学図書[山本のえほん] 2023 1,980円		動物たちの声をきき、自然とともに暮らしてきたアイヌの人びと。長く語りつがれ楽しまれてきた歌ものがたりをローマ字で記録し、格調高くも平明な日本語に訳したのが19歳の知里幸恵でした。 世界で広く読まれる「アイヌ神謡集」がうまれるまで美しく親しみやすいイラストとファンタジックな物語で描き出した絵本。 978-4-7692-0503-6
27	絵本 小中～	ひまなこなべ アイヌのむかしばなし 萱野 茂/文 どい かや/絵 あすなろ書房 2016 1,540円		●2017年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん アイヌの昔話には人生に大切なことがたくさんつまっています。遠い昔から語り継がれてきた先住民族の知恵に 耳を傾けてみませんか？ 絵本作家どいかやがライフワークとして取り組む、先住民の昔話絵本第1弾！ 位の高い熊の神が、踊りの上手な若者に惹かれ、度々地上に降りてくる。はたして、その若者の正体は？ 978-4-7515-2819-8
28	絵本 小中～	北加伊道 松浦武四郎のエゾ地探検 関屋 敏隆/著・型染版画 ポプラ社 2014.6 1,760円		●2015年 北海道指定図書に選定 北の大地をくまなく歩き、自然と、そこに生きる人びとのくらしを詳細に記録し、多くの著書をのこした幕末の探検家、松浦武四郎。「北海道の名づけ親」ともよばれる武四郎の、いのちをかけた旅の生涯を描く。アイヌの人々との交流、生活、そして、松前藩から受けるアイヌの人々の苦しみを、型染版画とともに温かく、そして力強く語りかけてくれます。(石狩司担研：YH) 978-4-591-14008-6
29	絵本 小中～	青いヌプキナの沼 かこ さとし/著 復刊ドットコム 2020.2(再刊) 2,530円		子どもたちに、この国で起こった歴史をちゃんと伝えるために！かこさとしが、どうしても伝えなかった「アイヌの兄妹の物語」。 ヌプキナはアイヌ語で「すずらん」を意味します。ヌプキナ咲く湖のほとりで暮らすアイヌ兄妹の悲しい物語。 1980年・偕成社刊 『かこさとし語り絵本 青いヌプキナの沼』を再編集し、新装復刊。 978-4-8354-5726-0
30	絵本 小中～	伝え守る アイヌ三世代の物語 字井 眞紀子/写真・文 少年写真新聞社 2021.12 1,980円		大阪に住むダイキとワカナの兄妹、お母さんのひろ子さん、愛犬イタ。家族は大好きな「じいじ」がくらす北海道へ引っ越すことになりました。アイヌの血を引く家族は、それぞれアイヌ文化を伝え、受け継ぎ、守っていきます。自然豊かな北の大地で、新しい生活が始まります。 978-4-87981-751-8
31	読み物 小中～	読みがたり 北海道のむかし話 北海道むかし話研究会/編 北海道学校図書館協会/編 日本標準 2005.7 1,572円		●2006年 北海道指定図書に選定 昔々の動物の話：大鵬とエビとアカエイ、ムイとアワビの大げんか、つり鐘をかぶった大ダコ、エンカマの大ダコ、他 昔々のふしぎな話：雪地藏、早玉さま、赤沼の竜神さま、坊さんとタヌキ、白鳥のかざり玉、オタストゥン ニシバの物語 キツネとクマの話：榎本武揚をだました白ギツネ、キツネの丸太、キツネのよめいり、おもちのほしかったキツネ、他 アイヌの話：ひとり歩きの子グマ、クマとちえくらべ、パナンバ・ペナンベ話、川上の長者の息子と、川口の長者の娘の話、他 開拓のころの話：ハツカ成金、石がもえた、カボチャ黄痘、電燈のつきはじめたころ、病氣たいじ、ネズミとヘビと大ブキ、他 昔々の楽しい話：繁次郎のとんち、孝行もち、ママーつが、山うばのおよめいり、よめの手紙は手形が一つ、力持ち又右衛門 978-4-8208-0133-7
32	読み物 小中～	銀のしずく降る降る 知里幸恵「アイヌ神謡集」より 知里 幸恵/編訳 知里 むつみ/修訳 横山 孝雄/絵 星の環会 2000.4 1,495円 注文不可		この本はアイヌの人々の生活、信仰、日々の戒め等の言い伝えを、アイヌ語の音の美しさと、熟練した日本語訳とをもつ原作。それに、知里さんのめいのむつみさんの修訳・横山孝雄さんの絵を加えて、いっそうわかりやすい童話に仕立てました。 星の環会：2023年3月をもって事業終了。 978-4-89294-055-2

33	マンガ 小中～	知里幸恵とアイヌ 豊かなアイヌ文化を 初めて文字で表現した天才少女 ひきの 真二/まんが 三条 和都/ストーリー 知里幸恵銀のしずく記念館/監修 小学館 2017 1,045円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 『アイヌ神謡集』というアイヌ語の物語集を書き上げてわずか19歳という若さでこの世を去ったアイヌの天才少女。 アイヌ語を命がけて残した一人の少女の生涯アイヌは北海道をはじめ、樺太や北方四島に住んでいた日本の先住民族である。豊かな自然に育まれた狩猟採集の民であり、歌や踊りに秀でた、独特の文化を持つ民族であった。だが、明治期に入って日本政府が北海道を開拓し始めると、様相が変わってくる。アイヌは住んでいた土地を追い払われ、いわゆる「同化政策」によって日本人化させられるに至ったのだ。アイヌは言葉を持ってはいたが、文字は持たなかった。日本語教育によって、徐々にアイヌ語を話せない人々も出てきた。アイヌ語という民族の精神的な拠り所すら失われつつあったのだ。そんな中、アイヌの少女・知里幸恵とアイヌ語研究者・金田一京助の運命的な出会いが訪れる。生来聡明であり、偉大な語り部を祖母に持つ幸恵は、アイヌ語と日本語を巧みに操れる唯一無二の存在だった。そして幸恵は金田一とともに、一生をかけた大事業に取りかかる。『アイヌ神謡集』である。 978-4-09-270123-6
34	読み物 小高・ 中学～	知里幸恵物語 アイヌの「物語」を命がけて伝えた人 金治 直美/著 PHP研究所 2016 1,760円		●2017年 北海道指定図書に選定 アイヌの宝を書き残さねば！ アイヌの人たちによって語りつがれてきた物語『アイヌ神謡集』。その日本語訳完成直後に19歳で亡くなった女性の生涯を描く。「アイヌ神謡集」を日本語に訳し、アイヌ文化を生かして守ろうとした知里幸恵。19歳で夭折した幸恵の生き方をわかりやすく紹介する。 978-4-569-78564-6
35	読み物 小高・ 中学～	知里幸恵 十七歳のウエバケレ 藤本 英夫/著 草風館 2002.10 2,750円		だれにでも「青春」がある。これは19歳で亡くなったアイヌの女性・知里幸恵の青春の物語。幸恵は「アイヌ最後の最大の叙事詩人」(金田一京助)である祖母・モナシノウクの「お婆ちゃん子」としてかわいがられて育った。祖母の懐で寝物語に聞いたアイヌの世界を『アイヌ神謡集』という本に書き残して夭折。このような伝承の形は、いまの日本では忘れ去られてしまった。本書は、著者が30年にわたって幸恵を追いもつとめ、アイヌ世界の伝承を体現した幸恵の生涯を入念に描いた決定版である。 978-4-88323-128-7
36	読み物 小高・ 中学～	銀のしずく 降る降るまわりに 知里幸恵の生涯 藤本 英夫/著 草風館 1991.6 2,200円		知里真志保の姉であり、寄寓先の金田一京助宅で十九歳の生涯を閉じたアイヌの蘭秀・知里幸恵。 世界が先住民族の人権に注目する現在、「私はどこまでもアイヌだ」という真摯な魂が甦る。 1973年(昭和48年)刊行の『銀のしずく降る降る』(新潮社)を、新たに見つけた手紙・資料や証言をもとに大幅に加筆訂正。 978-4-88323-075-4
37	読み物 小高・ 中学～	知里真志保の生涯 アイヌ学復権の闘い 藤本 英夫/著 草風館 1994.6 2,420円		アイヌ出身のエリート言語学者の凄絶な人生。ユーカラ伝承者である伯母、金成マツ、『アイヌ神謡集』を書き残した姉、知里幸恵を輩出した名族に育ち、エリートの道歩んだ本書の主人公は、「アイヌの言霊(ことだま)」に導かれてアイヌ語学の体系化に一生を捧げた。強者の歴史に抗ったアイヌの言語学者の苦悩の生涯を、あとうかざりの関係者に取材、綿密な考証のもとに描いた迫神の伝記。 アイヌの言霊(ことだま)に導かれてアイヌ語学の体系化に一生を捧げた言語学者の苦悩の生涯を、あとうかざりの関係者に取材し、綿密な考証のもとに描いた迫神の伝記。アイヌ語学研究のバックボーン。 978-4-88323-068-6
38	読み物 小高・ 中学～	いのちのしずく コタンの赤ひげ 高橋房次物語 川嶋 康男/著 農山漁村文化協会 2010 1,445円		●2011年 北海道指定図書に選定 房次が歩いてると、子どもたちが「院長さんだ！」と喜んで挨拶する。町民の誰からも慕われた町医者・高橋房次。 大正から昭和にかけて、北海道・白老の地でアイヌも和人も差別せず貧しい人からは治療代もとらなかった。優しく、頑固な生き方が今、よみがえる。 978-4-540-09153-7
39	読み物 小高・ 中学～	五つの心臓を持った神 アイヌの神作りと送り 萱野 茂/著 小峰書店 2003 3,300円		アイヌ民族には、人の送り、器物送り、動物の送りがある。アイヌは、てづくりの物から生き物まで、魂が宿ると考えてきた。本書は、総合研究大学院大学博士号を取得した論文を書き改めた、アイヌ文化の入門書である。 アイヌ民族には、人送り、動物送り、器物の送りの儀式がある。それら送りの祈詞を、アイヌ語と日本語で表記したアイヌ文化入門書。 978-4-338-08144-3
40	読み物 小高・ 中学～	豊かな大地 十勝のアイヌ伝説 千葉 章仁/著 高橋 克典/挿絵 内山企画 2023.5 1,200円		北海道 十勝地方に伝わるアイヌ民族の伝説を31話収録。300年以上昔のアイヌ民族はどんな生活をし、何を大切に生き、北海道はどんな様子だったのか、イラストと英訳により当時の様子が現在に甦る！ アイヌの伝説は北海道の開拓がすすむとともに、多くの人によって採録されてきましたが、一地方のものだけを収録したものはほとんどありませんでした。この書は三十年ほど前に刊行した「十勝のアイヌ伝説」(平原書房)をもとに、英訳と挿絵を付し、新装版として刊行しました。 978-4-9909628-0-7 ※アマゾンで購入可能
41	読み物 小高・ 中学～	森と大地の言い伝え チカッ 美恵子/編著 北海道新聞社 2005 1,980円 注文不可		●2006年 北海道指定図書に選定 チカッ美恵子の伯父、山本多助と母、伊賀ふで一語り高きアイヌ民族のきょうだいが綴る魂のメッセージ。 はじめに 伯父・山本多助の思い出(チカッ美恵子) 第1部 森に宿る言霊(山本多助)(釧路アイヌの系図と伝説、釧路川とカムイト(神の湖)、釧路地方のアイヌ遺跡 ほか) 第2部 故郷の記憶(伊賀ふで)(祖母の思い出、母と歩いた道のり、兄たちとともに ほか) あとがきにかえて 心に残る旅探(チカッ美恵子) 978-4-89453-322-6

42	<p>読み物 小高・ 中学～</p> <p>アイヌ・モシリの風</p> <p>チカupp 恵美子/著 NHK出版 2001 1,650円 注文不可</p>		<p>●2002年 北海道指定図書に選定</p> <p>美しいアイヌ文様刺繍を現代に蘇らせた著者が、詩情豊かに多文化共生社会への道筋を示すエッセイ。</p> <p>美しいアイヌ文様刺繍を現代に甦らせた著者が、内外のさまざまな人びとと出会い、大自然とふれあい、情感豊かなエッセイを生み出した。環境破壊やいじめなどに悩む人びとへ、ぬくもりに満ちた独自の視点から光を照らし、多文化共生社会への道筋を示す。アイヌ・モシリ(人間の大地)から届いた新しいバリアフリー宣言！</p> <p>978-4-14-080614-2</p>
43	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>ヤングジャンプコミックス</p> <p>ゴールデンカムイ</p> <p>野田 サトル/著 集英社 2022.10 全31巻 18,612円</p>	 <p>©野田サトル/集英社</p>	<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>『不死身の杉元』日露戦争での鬼神の如き武功から、そう謳われた兵士は、ある目的の為に大金を欲し、かつてゴールドラッシュに沸いた北海道へ足を踏み入れる。そこにはアイヌが隠した莫大な埋蔵金への手掛かりが！立ち塞がる圧倒的な大自然と凶悪な死囚。そして、アイヌの少女、エゾ狼との出逢い。『黄金を巡る生存競争』開幕！！！！</p> <p>日露戦争の英雄「不死身の杉元」、「新しいアイヌの女」少女アシリバ、「脱獄王」白石…アイヌの金塊を巡って北海道を東へ 西へ、ギャグありドンパチありの大活劇コミックです。アイヌの生活様式、食生活もわかります。アシリバの「良い顔」は見どころの一つだと思います。(2018年7月4日)森書店(東広島市)</p> <p>2018年 第22回 手塚治虫文化賞・マンガ大賞受賞 2016年 第9回 マンガ大賞受賞</p> <p>※描写の中で、エログロナンセンスや殺戮シーンなどがあり、配慮が必要。</p>
44	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>コミック アイヌの歴史 (1)(2)</p> <p>イ シカリ 神うねる河</p> <p>横山 孝雄/著 汐文社 2008.12 2009.3 各1,760円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>松浦武四郎「近世蝦夷人物誌」に拠る。</p> <p>悠久の大地・北海道を舞台にその先住民族であるアイヌの人々の波乱に満ちた近代史を見事に活写したはじめてのコミック。</p> <p>978-4-8113-8538-9 978-4-8113-8539-6</p>
45	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>岩波現代文庫</p> <p>ハルコロ (1)(2)</p> <p>石坂 啓/漫画 本田 勝一/原作 萱野 茂/監修 岩波書店 2021.6 各1,430円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>今からおよそ六〇〇年前、和人が本格的に侵入する前の豊かな自然の中で、アイヌの人々はどんな暮らしを営んでいたのか。「いつも食べる物がある」という意味の名をもつアイヌの少女ハルコロが成長していく中で出会う、さまざまな出来事、心ときめく青春の物語を通して、アイヌの世界を生きたと描く。</p> <p>978-4-00-602338-6 978-4-00-602339-3</p>
46	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>アコロコタン</p> <p>成田 英敏/著 双葉社 2019.10 1,320円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>今、あらためてアイヌ民族を知ること。かつての伝統的なアイヌ社会の日常とは。そして現代のアイヌ民族の状況とは……。不思議な響きをもつアイヌ語とその文化——狩猟採集、口承文芸、婚姻習慣、宗教儀礼、死生観…… 作者は漫画家にしてアイヌ語講師、講座では伝えきれないあれこれを漫画で鮮やかに感動的に表現します。</p> <p>978-4-575-31495-3</p>
47	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>バンブーコミックス</p> <p>二つの歌三つの物語</p> <p>(1)(2)</p> <p>樹 るう/著 竹書房 2017.10、2018.3 各825円 ※書影の使用許諾:申請中</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>「二つの歌三つの物語」は、2010年より執筆が続いているアイヌを題材にしたシリーズの作品集。森の奥深くで年老いた祖父母と3人で暮らす少女・カンナリが、初めてほかの村(コタン)の少年と出会ったことから物語は始まる。アイヌ神話を元に、人間と動物、神様が密接に生きている世界、それぞれの垣根を越えて、互いに尊重しあう世界観を描く。</p> <p>978-4-8019-6079-4 978-4-8019-6221-7</p>
48	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>バンブーコミックス</p> <p>ニャンコロカムイ</p> <p>樹 るう/著 竹書房 2013.7～2016.1 1・2) 901円 3) 902円 ※書影の使用許諾:申請中</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ちいさくてかわいくてアプナイニュー英雄(ヒーロー)ポイニャン登場！「ポヨボヨ観察日記」でおなじみ、樹るうのファンタジーギャグ4コマ！ 2) 北の大地の英雄が、いまはなぜか半人半猫の姿に。でも暴れん坊の性格と腕、美人なヨメは健在！そもそもなぜこんなきわどい姿になってしまったのか！？その謎を解くためにポイニャウンベ(通称ポイニャン)は、今日もバツバツと敵を倒しまくる——！ 3) 人と共にあった神が去り、神話の時代が終わる。その時、猫神の姿を持つ人・ポイニャウンベの選択は——！？ ついに完結！！ <p>978-4-8124-8332-9 978-4-8124-8755-6 978-4-8019-5437-3</p>

49	読み物 マンガ 関連 資料 小中～	<p>シュマリ (上)(下)</p> <p>手塚 治虫/著</p> <p>KADOKAWA (角川文庫) 2019.12</p> <p>各1,034円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>開拓時代の北海道で展開する壮大な人間ドラマ！明治初頭、北海道の原野を流離う1人の男がいた。シュマリと名乗るこの男は、箱館で藩士を殺め追われていた。妻と別れ自暴自棄になり囚われの身となった彼は、榎本武揚の隠匿軍用金探索を命じられる。一方、エゾ共和国建設を夢見る太財一族は埋蔵金目当てに娘・峯を接近させる。しかし彼女はシュマリに着かれ、孤児ボン・ジョンと共に3人の暮らしを開始。やがて新しい命を授かる。厳しい自然の中で展開する愛のドラマ！</p> <p>近代文明は人を幸福にしたか？集治監で出会った盟友を失い、牧場も失ったシュマリは、開拓地の果てで山百合のようにひとりぼっちでひっそりと生きていた。しかし、妙への募る思いが再び人生に懸ける気持ちに火をつける。利権をめぐる過酷な抗争を生き抜き、夢を追うシュマリ。最愛の元妻・妙の死、峯の支え、子どもたちのたくましい成長など、明暗に彩られた波瀾に満ちた人生——。愛するものを守るため、果てしない戦いに挑む男のロマン、堂々の完結編！！</p> <p>978-4-04-108879-1 978-4-04-108880-7</p>
50	読み物 マンガ 関連 資料 小高～	<p>アイヌもやもや</p> <p>見えない化されている「わたしたち」と、そこにふれてはいけない気がしてしまう「わたしたち」の。</p> <p>北原 モコットウナシ/著 田房 永子/漫画</p> <p>303BOOKS 2023.12</p> <p>1,760円</p>		<p>今を生きるアイヌの姿を、一体、どれくらいの人か思い描くことができるだろう？教科書に載っているのは、伝統的な民族衣装をまとった姿だけ。北海道を舞台にしたドラマにも出てこない。無知、無理解、そして差別が見えにくくなる社会の仕組み……。アイヌをとりまく「もや」の正体を、北原モコットウが徹底考察！「アイヌに会ったことがない」、それって本当ですか？わたしたちの存在、見えていますか？令和に生きるアイヌたちの姿を田房永子が漫画で描く！</p> <p>第1章 言い出しにくいんです 第2章 差別・ステレオタイプ 第3章 アイデンティティ わたしらしさとアイヌらしさ 第4章 マジョリティの優位性 北原モコットウ×田房永子 特別対談</p> <p>978-4-909926-29-6</p>
51	読み物 マンガ 関連 資料 小高～	<p>カムイたち</p> <p>キムンカムイ母さんとのわかれ</p> <p>木村 二三夫/作 本田 淳/絵</p> <p>リーブル出版 2018</p> <p>自費出版 ※書影の使用許諾:申請中</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>自然の中で生き抜いていくことは、カムイたちとの共存共栄がとて大事なことであり、そこには自然への感謝があります。そのカムイとは何か？子どもたちと一緒に考え、その思いが未来に繋がるキッカケになってくれればと思う一冊。</p>
52	調べ学習 小中高	<p>楽しい調べ学習シリーズ</p> <p>アイヌ文化の大研究</p> <p>歴史、暮らし、言葉を知ろう</p> <p>中川 裕/監修</p> <p>PHP研究所 2018.12</p> <p>3,300円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>大自然とともに生きるアイヌ民族の暮らし、食事、住居、狩り、言葉、楽器、そして歴史を、写真とイラストでわかりやすく紹介する。</p> <p>第1章 アイヌ民族の暮らしを知ろう (今に残るアイヌの地名、大自然とともに生きた民族自然を利用した衣服 (ほか)) 第2章 アイヌの文化を知ろう (アイヌ民族の言葉を知ろう、口伝で伝えたアイヌ文学、アイヌ民族の音楽・踊り (ほか)) 第3章 アイヌ民族の歴史を知ろう (北海道に人が住みはじめる、土器づくりがはじまる、縄文文化がさかえる / オホーツク文化がさかえる (ほか))</p> <p>978-4-569-78827-2</p>
53	調べ学習 小中高	<p>調べる学習百科シリーズ</p> <p>アイヌ</p> <p>もっと知りたい！くらしや歴史</p> <p>北原 モコットウナシ/監修 篠島 栄紀/監修</p> <p>岩崎書店 2018.8</p> <p>3,960円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>先住民族アイヌとは？ 本州から北のさまざまな民族 ヤウンモンシ(陸にある世界)、コタン(村)、アミブ(着物)、エキムネ(山仕事)、イベ(食事)カムイ(神さま)、オプニレ(カムイの国へ霊を送る)、リムセ(おどり)イタク(言葉)、オルシベ(物語)、スクブ(生涯) アイヌの歴史 タネバクノ(現代まで)</p> <p>978-4-265-08631-3</p>
54	調べ学習 小中高	<p>アイヌ民族もんよう</p> <p>きり絵のせかいへ</p> <p>小川 早苗/監修 木村 剛/編集代表</p> <p>エテケカンパの会 2015.9</p> <p>販売 かりん舎</p> <p>1,980円</p>		<p>アイヌ民族の歴史と文化に学ぶシリーズ 1 図案集</p> <p>アイヌ民族もんようのきり絵をはじめの前に 用意するもの モレツノカをきってみよう 紙のおり方でもんようが変わる！ もんにする形をさがしてみよう こんなもんようもあるよ</p> <p>きったもんようを利用してみよう もんようを使って刺しゅうをしてみよう くらしの中で使われてきたもんよう 指導されるみなさんへ</p> <p>978-4-902591-36-1</p>
55	調べ学習 小中高	<p>私たちが食べ伝えたい 北海道郷土料理</p> <p>星澤 幸子/著</p> <p>中央公論新社 2018.7</p> <p>1,540円</p>		<p>『どさんこワイド』の人気コーナー「奥様もう一品」に27年間出演し続け、ギネスにも認定されている著者が、郷土の料理を未来に残すため編んだ珠玉の1冊</p> <p>我が愛しき大地、北海道 南富良野幾寅が、私の食の原点 北海道のじゃがいも十勝・芽室町の生産者を訪ねて 北海道の鮭 鮭定置網漁の漁師さんを訪ねて、夜明けのえりもの漁港へ</p> <p>北海道ししゃも物語 むかわ町の「ししゃも伝説」 北海道の昆布力 北海道の乾物活用</p> <p>978-4-12-005095-4</p>
56	調べ学習 小中高	<p>北海道と アイヌ民族の歴史</p> <p>神宮寺 一/著(漫画) 桑原 真人、川上 淳/監修</p> <p>講談社 2024.9</p> <p>1,980円</p>		<p>道民必読、旅行者必携、国民目録。まんがだから読みやすいわかりやすい！続縄文時代…？そう、弥生時代ではなく続縄文時代。北海道には『日本の歴史』とはちょっと違う独自の時代区分、歴史があった！ 「北海道」独自の歴史。 サハリンへ、千島列島へ「宝」を求めて海をわたったアイヌの人々。 大陸の民との戦争、和人との共存といさかい…</p> <p>第1話 アイヌとシサム 第2話 松前藩の統治 第3話 北からの脅威 第4話 箱館戦争と開拓使の設置 第5話 内地資本と拓地殖民 第6話 持続可能な開発へ</p> <p>978-4-06-536566-3</p>

57	調べ学習 小中高	<p>日本の先住民 アイヌを知ろう！ 1 アイヌ民族の歴史といま</p> <p>知里 むつみ/著 汐文社 2009.2 2,750円 注文不可</p>		<p>2008年、国会で日本の先住民であることを認められたアイヌ民族。アイヌのことは、自然、暮らし、近現代の文化について、アイヌ民族の側から解説する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 縄文文化からアイヌ文化へ 中世のアイヌ民族 和人とのたたかい 近世のアイヌ民族 和人とのたたかい2 アイヌの人たちと明治維新 先住民の誇り 現代 <p>978-4-8113-8569-3</p>
58	調べ学習 小中高	<p>日本の先住民 アイヌを知ろう！ 2 アイヌ民族のことばと文化</p> <p>知里 むつみ/著 汐文社 2009.4 2,750円 注文不可</p>		<ol style="list-style-type: none"> 北海道の地名の多くはアイヌ語！ (アイヌ語の地名、アイヌの人たちの考え方や知恵が生かされている地名 ほか) アイヌのことばと自然 (アイヌ語(アイヌイタク)の歴史、アイヌ語には文字がない ほか) アイヌ民族の暮らしと文化 (古代から中世の暮らし、近世の文化—17世紀～19世紀 ほか) 近現代の文化—明治～現在 (アイヌ文化の継承、さまざまな文学活動 ほか) <p>978-4-8113-8570-9</p>
59	調べ学習 小高 中学	<p>アイヌ文化の基礎知識</p> <p>増補・改訂 アイヌ民族博物館/監修 草風館 2018 1,760円</p>		<p>日本列島の先住民であるアイヌ民族は、昔から自然と共生し、自然の知恵を学んで、素朴な生活をしながら、伝統文化をはぐくんできました。本書は、アイヌモシリ(大地)のうえで自然の恵みを享受して、自然とともに生きてきたアイヌ民族の生活文化を、わかりやすく説明。</p> <p>ことば、ひとつひとつのあゆみ、えものをとる、よそおう、たべる、すまう神々とひとつと、むらのしくみ、ひとの一生、うたとおどりと遊び より深く学びたい人へ—参考文献や見学できる施設</p> <p>978-4-88323-201-7</p>
60	調べ学習 小高 中学	<p>わくわく！探検 れきはく 日本の歴史 5 民俗</p> <p>国立歴史民俗博物館/編 吉川弘文館 2017 1,100円</p>		<p>プロローグ わたしたちの文化=民俗</p> <ol style="list-style-type: none"> くらしと技 (家のなかの神さま・仏さま、お正月とお盆、東日本大震災とくらしの変化 ほか) おそれと祈り (新しい年を迎える—村の人びとと神楽、はげしい夏の祭り—能登・宇出津のあばれ祭り、海のかなたの神さま—沖繩の祭り ほか) 「いま」をみつめるために (変わるおせち料理、鏡もちの変化、アイヌ民族のいま ほか) <p>エピローグ 世界のなかの日本 日本のなかの世界</p> <p>978-4-642-06825-3</p>
<p>※ 総合的な学習や社会科の郷土学習で、アイヌについて学ぶ機会があると思います。学校図書館に学習資料として必要なものをリストアップしてみました。ご意見をお寄せください。</p> <p>※ ウェブサイトの利用 北海道立図書館、北海道博物館、アイヌ民族文化財団 ウポポイ・国立アイヌ民族博物館、道内各地の博物館 北海道教育委員会、札幌市教育委員会、道内各地の教育委員会</p> <p>※ 品切れ、絶版(注文不可)でも資料価値が高いと思われるものは掲載しています。公共図書館等を利用して、活用しましょう。</p>				<p>●北海道指定図書～北海道指定図書読書感想文コンクールの指定図書として北海道学校図書館協会が選定</p> <p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん HP 北海道教職員組合＞自主編成運動をすすめよう ＞アイヌ民族にかかわる授業実践をすすめるために ＞アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー</p>

「アイヌについて学ぼう」学習資料リスト

参考資料: 中学・高校・一般

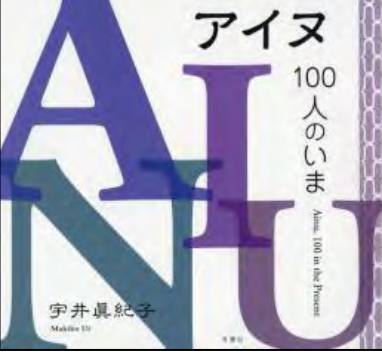





北海道学校図書館協会 野村邦重/編(2019.2)作成 最終更新(2025.2)

対象	書誌情報	表紙画像	内容(目次): トーハンe-honサイト他より転載
0	<p>アイヌ文化紹介小冊子 全9巻及び「総集編」</p> <p>ポン カンピソシ</p> <p>北海道博物館アイヌ民族文化研究センター</p> <p>非売品</p>		<p>アイヌ文化をテーマごとにわかりやすく紹介したもの。全9巻及び「総集編」を発行。紙の冊子のほか、北海道博物館のウェブサイトからPDF版をダウンロードできます。(「総集編」はPDF版のみ)</p> <p>https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/study/ainu-culture/</p> <p>1.はなす イタク 2.着る イミ 3.食べる イバ 4.住まい チセ 5.祈る イノミ</p> <p>6.口頭文芸 ウエネウサラ 7.芸能 8.民具 9.地名</p> <p>・学校での授業でのご利用をはじめ、学習を目的として入手をご希望される方には、お送りできます。 ご希望の際は、北海道博物館アイヌ民族文化研究センターまでお問い合わせください。</p> <p>・公共図書館で閲覧可能です。事前にお問い合わせください。</p>
1	<p>アイヌ神謡集</p> <p>知里 幸恵/編訳 中川 裕/補訂</p> <p>岩波書店 2023.8 792円(岩波文庫)</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>アイヌの民たちが語り合い、口伝えに語り継いできた美しい言葉と物語。伝承を後世に残し、アイヌを知る多くの人々に読んでほしい。進みゆく世に抗し、熱き思いと希望を胸に知里幸恵(一九〇三-二二)が綴り遺した珠玉のカムイユカラ。新たな解説を付す補訂新版。</p> <p>「銀の滴降る降るまわりに、金の滴降る降るまわりに」一詩才を惜しまれながらわずか一九歳で世を去った知里幸恵。このアイヌの一少女が、アイヌ民族のあいだで口伝えに語り継がれてきたユカラの中から神謡三篇を選び、ローマ字で音を起し、それに平易で洗練された日本語訳を付して編んだのが本書である。</p> <p>民族の歌を占領者の言葉で表さなければならぬという悲劇を越えて、その言葉の何と美しいことか。</p> <p>978-4-00-320809-0</p>
2	<p>知里 幸恵 アイヌ神謡集 誇り高く、生きる。</p> <p>中川 裕/著 日本放送協会/編 NHK出版/編</p> <p>NHK出版 2022.8 600円(NHKテキスト)</p>		<p>自然と共生する人びとが伝承してきた神の物語アイヌが長年語り継いできた物語を、アイヌ自身がアイヌ語で書いた初めての本。編纂したアイヌの少女・知里幸恵は完成直前に夭折してしまうが、美しい日本語対訳とともに収録された13編の神謡は、アイヌの豊かな世界観を私たちに伝えてくれる。アイヌはいかに自然と共生してきたのか? 文字を持たない人々の暮らしとは? あらゆる存在に靈魂を見出し、カムイ(神)と支え合って生きていく物語を通して、アイヌの文化や味わいつくす最良のガイド! 大人気漫画『ゴールデンカムイ』の監修者がやさしく案内する。</p> <p>978-4-14-223143-0</p>
3	<p>『アイヌ神謡集』を読む</p> <p>知里 幸恵/著訳 北道 邦彦/注解</p> <p>北海道出版企画センター(北方新書) 2017.10 1,320円</p>		<p>kamuyyukar(カムイユカラ)</p> <p>神謡は、文字どおり神の謡ですが、その語りには種々の物語の展開があり、本集の謡を分類すると、登場する動物の神は人間を守る神として語られる[守護神物語]、人間を守るべき動物の神が人間に悪さをし、人間の英雄オキキリムイに懲らしめられる物語[オキクルミ物語]、[その他の物語]の大きく三つの類型に分けることができます。</p> <p>978-4-8328-1704-3</p>
4	<p>注解 アイヌ神謡集</p> <p>知里 幸恵/著訳 北道 邦彦/編注</p> <p>北海道出版企画センター 2003.10 3,300円</p>		<p>本書は、ローマ字とカタカナ表記のアイヌ語本文と訳文を併記し、それぞれに詳細な注解がほどこされている。読者にアイヌ語で読んで貰いたいとの願いから生まれた。</p> <p>第一部 本文編 梟の神の自ら歌った謡「銀の滴降る降るまわりに」 狐、狐、兎、谷地の魔神、小狼の神、梟の神、海の神、蛙、小オキキリムイ、小オキキリムイ「此の砂赤い赤い」、獺、沼貝</p> <p>第二部 解説編 知里幸恵略年譜、『アイヌ神謡集』の成立をめぐるアイヌの叙事詩とはどんな芸術か、神謡の特質、名取武光著「噴火湾アイヌの捕鯨」 佐藤三次郎著「北海道幌別漁村生活誌」、初めてアイヌ語に接する人のためのアイヌ語ガイド</p> <p>付 編 旧室蘭駅舎写真、旧室蘭駅舎について、女学生生活を伝える幸恵の手紙</p> <p>978-4-8328-0310-7</p>
5	<p>ピリカ チカツポ 美しい鳥</p> <p>知里幸恵と『アイヌ神謡集』</p> <p>石村 博子/著</p> <p>岩波書店 2022.4 1,980円</p>		<p>「銀の滴降る降るまわりに金の滴降る降るまわりに」。一〇〇年前、ただ一冊の本『アイヌ神謡集』を残し、一九九年余の短い生涯を閉じたアイヌの少女がいた。一度は忘れ去られた少女—知里幸恵はなぜ復活し、アイヌの魂の象徴的存在となったのか。ノートや日記など多数の資料や新資料をもとに、「生の限りを書かねばならぬ」との誓いに殉じたその生涯、そして世紀を超えて甦り続けるアイヌの文化をめぐる格闘を描く。</p> <p>第1章 アイヌに生まれ、アイヌ語のなかに生きた少女 第2章 成長する幸恵 三冊のノート、そして恋愛 第3章 東京でただ独りのアイヌの娘として 死までの一二九日間 第4章 『アイヌ神謡集』を探索する 第5章 復活し、成長を遂げる幸恵 最後に—終わらない物語と、終わらせなければならない物語</p> <p>978-4-00-024546-3</p>

6	参考資料 中学 高校 一般	<h3>地図でみるアイヌの歴史</h3> <p>縄文から現代までの1万年史</p> <p>平山裕人/著</p> <p>明石書店 2018</p> <p>4,180円 注文不可</p>		<p>第1章 アイヌ文化の基層にあるもの 第2章 北日本型の新石器文化の変遷 第3章 原アイヌ文化期 第4章 アイヌ文化前期 第5章 アイヌ文化後期 第6章 近現代のアイヌ史</p> <p>978-4-7503-4756-1</p>
7	参考資料 中学 高校 一般	<h3>カムイ・ホプニレ</h3> <p>大川 勝/著</p> <p>自費出版 2025.2</p> <p>非売品</p>		<p>アイヌ民族のクマ送りの儀礼「カムイ・ホプニレ」を解説する本。伝統を守るべく、自身の経験や貴重な資料等を3年かけてまとめた入魂の労作。(北海道新聞 2025/02/21 コラム「ひと」より)</p> <p>カムイホプニレ クマの霊を送る儀礼の一つ。狩猟した成獣を対象として「神を起こし、帰す儀礼」を指す。儀礼を通じて人間界が楽しい場所であるとカムイ(神)に知ってもらい、再びカムイが人間界を訪れることを期待する。子グマの霊を送る「イオマンテ」は別の儀礼。</p> <p>アイヌ民族文化財団(札幌)の助成を得て約100部印刷した。日高管内の7町などに寄贈し、北海道立図書館などで閲覧可能。市販はしていない。本についての問い合わせは北海道アイヌ協会、電話011・221・0462へ。</p>
8	参考資料 中学 高校 一般	<h3>日本の食生活全集 48 聞き書 アイヌの食事</h3> <p>萩中美枝 他/著</p> <p>農山漁村文化協会 1992</p> <p>3,850円</p>		<p>●1993年 北海道指定図書に選定</p> <p>すべてのものに神宿る。古老たちが語った清廉な食文化の全貌。静内地方の食—織田ステノさんの暮らしと食べもの、木の実一つ、草の葉一枚にいたるまで神々に感謝してつくる伝統の味</p> <p>浦河地方の食—浦川タレさんの暮らしと食べもの、鮭・ますを恵む川面に焼干しづくりの香ばしい煙が流れる</p> <p>アイヌのいろいろな料理と加工—まつりを中心に 食素材の確保と加工・貯蔵—植物を中心に ウエベケレーアイヌの口承文芸 食べものについての物語</p> <p>978-4-540-92004-2</p>
9	参考資料 中学 高校 一般	<h3>アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」</h3> <p>中川 裕/著</p> <p>集英社(集英社新書) 2019.3</p> <p>900円+税</p>		<p>アイヌ語監修者による唯一の公式解説本にして、アイヌ文化入門に最高の一冊！</p> <p>第1章 カムイとアイヌ カムイは現代社会でも生きる 第2章 アイヌの先祖はどこから来たか? アイヌ文化と縄文文化/東北のアイヌ 第3章 言葉は力 「名前」が持つ特別な力/争いは言葉で解決できる 第4章 物語は知恵と歴史の宝箱 困ったときの参考書 ウエベケレ 第5章 信仰と伝説の世界 すべてのものには魂がある/魔物たちの饗宴 第6章 「ゴールデンカムイ」のグルメワールド 第7章 「ゴールデンカムイ」名シーンの背景 第8章 アンリパたちの言葉 アイヌ語とは、アイヌ語と日本語の関係は？</p> <p>978-4-08-721072-9</p>
10	参考資料 中学 高校 一般	<h3>ゴールデンカムイ 絵から学ぶアイヌ文化</h3> <p>中川 裕/著</p> <p>集英社(集英社新書) 2024.2</p> <p>1,650円</p>		<p>冒険活劇漫画「ゴールデンカムイ」の勢いが止まらない。コミックスは累計二七〇〇万部を突破し、二〇二四年一月には実写版映画も公開された。同作がきっかけでアイヌ文化への興味を抱いたという方も多いはずだ。本書は「ゴールデンカムイ」のアイヌ語監修者である著者が、原作の絵をふんだんに引用しながら物語全体を読み解きつつ、アイヌ文化の解説を行った決定的入門書の完結編である。樺太アイヌや北方少数民族ニヴフとウイльта、そしてロシアなど、各分野の監修協力者によるコラムも充実。さらには原作者・野田サトル氏の取材裏話を記した特別附録も掲載。全ファン必読の一冊！</p> <p>978-4-08-721302-7</p>
11	参考資料 中学 高校 一般	<h3>エポエポアヤポ アイヌ文学読本</h3> <p>トッカー/著・イラスト 金沢 一彦/版画</p> <p>のんびり出版社海豹舎 2023.10</p> <p>1,650円</p>		<p>知里幸恵の真実の愛としびれるアイノ文学21冊。</p> <p>ハルコロ(石坂啓+本多勝一+萱野茂) アイヌわが人生(貝澤正) アイヌの碑(萱野茂) コタン/遠星北斗歌集(遠星北斗) 祖父・小金井良精の記(星新一) 銀のしずく(知里幸恵) 北の人(金田一京助)</p> <p>シュマリ(手塚治虫) イタクシカムイ(山本多助) アイヌの霊の世界(藤村久和) エカシとフチを訪ねて(川上勇治) コタンの口笛(石森延男) 松浦武四郎(上川紀行/秋葉實)</p> <p>978-4-901336-42-0</p>
12	参考資料 中学 高校 一般	<h3>最新 アイヌ学がわかる</h3> <p>従来のアイヌ観を塗り替える試み</p> <p>佐々木史郎・北原モコットウナン/監修・著</p> <p>A&F BOOKS 2024.10</p> <p>1,650円</p>		<p>文化人類学、マジョリティ/マイノリティ研究、社会学、言語学、口承文芸学などさまざまな専門研究分野の最新成果を凝縮した1冊。</p> <p>巻頭言 新しいアイヌ学へ 対談 いま、アイヌを語る意味 第1章 ダイジェスト「アイヌの歴史」 第2章 世界から見たアイヌ 第3章 もっと知りたいアイヌのこと 第4章 アイヌ研究の最前線から インタビュー 現在進行形のアイヌ文化</p> <p>978-4-909355-48-5</p>

13	参考資料 中学 高校 一般	アイヌ民族と文化 蝦夷地～北海道の歴史を歩く 日本人なら知っておきたい最北の歴史 濱口 裕介/監修 宝島社 2024.3 1,430円		<p>アイヌ民族がわかれば、北海道がわかる！ 極北の名もない大地が「北海道」に変わってゆくその道程はまた、アイヌの人々が生きた軌跡でもあります。いったい彼らはどこから来て、どんな道具を使い、何を信じ、どのような言葉を話したのか。現代につながるそのルーツを、ビジュアル満載でひも解く1冊です。</p> <p>「続」縄文文化からエミシの時代、東アジアとの交易、北海道戦国時代と松前藩、そして戦後へ…。「北海道やアイヌ民族に興味がある！」という初学者の方にはもちろん、北海道史・アイヌ民族史の学び直しにも役立つ保存版です。</p> <p>978-4-299-04936-0</p>
14	参考資料 中学 高校 一般	静かな大地 松浦武四郎とアイヌ民族 花崎 皋平/著 岩波書店(岩波現代文庫) 2008.2 1,452円		<p>幕末の蝦夷地を十数年間も探検・調査し、アイヌ民族の風俗・文化を記録する中で和人による虐待を告発した松浦武四郎。大地に根を張り、固有の習俗を育んできたアイヌ民衆の輝きとは何か。なぜ彼らは抑圧の下で呻吟することを強いられているのか。記録者としてアイヌ民族の受難に向き合うなかで、自己変革を遂げていく松浦を描き出す入魂の評伝。</p> <p>978-4-00-603163-3</p>
15	参考資料 中学 高校 一般	図解 アイヌ 角田 陽一/著 新紀元社 2018.7 1,496円		<p>図解でわかる！アイヌの生活や歴史。</p> <p>第1章 アイヌの世界 第2章 アイヌの神と怪 第3章 アイヌと動植物 第4章 アイヌの生活 第5章 アイヌの社会 第6章 アイヌの歴史</p> <p>978-4-7753-1513-2</p>
16	参考資料 中学 高校 一般	1時間でわかる アイヌの文化と歴史 瀬川拓郎/監修 宝島社(宝島社新書) 2019.6 1,320円 注文不可		<p>神(カムイ)である自然と共生する文化。貴重なビジュアル満載！ 日本文化のルーツがわかる、あなたの知らないアイヌ！イラスト・写真130点。</p> <p>第1章 アイヌの信仰世界 第5章 アイヌの文化 第2章 アイヌと自然 第6章 アイヌと縄文人 第3章 アイヌの生活 第7章 アイヌの歴史 第4章 アイヌの美</p> <p>978-4-8002-9382-4</p>
17	参考資料 中学 高校 一般	知れば知るほど面白い アイヌの文化と歴史 瀬川拓郎/監修 宝島社(宝島社文庫) 2024.1 990円 注文不可		<p>私たちはアイヌを狩猟採集民だと考えがちである。それは基本的には間違っていないが、アイヌのなかには広大な畑を耕し牧場で馬を飼う者たちや、鉄製品を製作する鍛冶屋などもあった。そして、東北部で和人間の戦いに備兵として参戦したり、舟で移動しながら東北沿岸の和人の集落を襲ったりした者たちもいた。さらに、アイヌは狩猟採集したものを交易に使い、サハリンと本州を結ぶ役目もしていた。本書では、アイヌの人々の本当の姿を文化と歴史から解説する。</p> <p>978-4-299-05083-0</p>
18	参考資料 中学 高校 一般	いま学ぶ アイヌ民族の歴史 加藤博文/編 若園雄志郎/編 山川出版社 2018 2,200円		<p>北海道島とアイヌ民族の歴史を高校での日本史の枠組みを基礎において、通史的に概観するテキスト。</p> <p>第1部 アイヌ形成に至る歴史 第2部 北海道島におけるアイヌの形成 第3部 近世国家とアイヌ 第4部 近代国家の成立とアイヌ民族支配 第5部 大正・昭和初期の日本とアイヌ民族 第6部 戦後民主国家の成立とアイヌ民族</p> <p>978-4-634-59103-5</p>
19	参考資料 中学 高校 一般	先住民アイヌは どんな歴史を 歩んできたか 坂田美奈子/著 清水書院 2018 1,100円		<p>はじめに あなたの身近にアイヌはいますか？</p> <p>1 北海道はいつから日本領になったのだろうか (江戸幕府は蝦夷地をどう見ていたか、蝦夷地の「幕領化」とは何か、蝦夷地でのアイヌと和人の関係はどんなものだったのか)</p> <p>2 近代の日本はアイヌにどんな政策をとったのだろうか (幕末に起きた変化とは？:第二次幕領期、アイヌ・モシリはどこへ…:明治政府の政策、アイヌを日本国民にするとはどういうこと？、移転・集住化政策は何をもたらしたのか、この土地はだれのもの？、狩りも漁りも不自由に:生活はどのように変わったか、旧土人保護法の何が問題か)</p> <p>3 アイヌ自身による近代化 (同化か、文化変容か、アイヌは自分たちの歴史をどう見たのか、アイヌは「言葉」にどう向き合ったか、血統とアイヌ:民族とは何だろうか？、アイヌ・アイデンティティの発明)</p> <p>978-4-389-50088-7</p>

20	参考資料 中学 高校 一般	<p>先住民族アイヌを学ぶ 藤戸ひろ子さんに聞いてみた</p> <p>藤戸ひろ子、石川康宏、建石始、大澤香/共著</p> <p>日本機関紙出版センター 2022.8</p> <p>1,650円</p>		<p>アイヌとは？ アイヌ民族の一人、藤戸ひろ子さんの語りを通して学ぶ。互い違いの歴史／信仰と唄と踊りと紋様／手仕事と食文化と交易／私自身のアイヌ——神戸女学院大学の授業をオールカラーで紙上再現、人や社会の多様性をありのままに知る。【平井美津子氏(大阪公立中学校教諭) 推薦!!】自然と共生し豊かな暮らしや文化を育んできたアイヌ。一人のアイヌの生活史から、私たちが知ることもなかった人や社会の多様性が見えてくる。</p> <p>第1部 今を生きるアイヌ民族を学ぶ授業 (和人との関係でみるアイヌの歴史、「共生」の視点に学ぶ、アイヌの言語、みなさんからお話)</p> <p>第2部 藤戸ひろ子さんに聞く (アイヌのゆたかな文化を伝えたい—藤戸ひろ子さんの授業の内容、「座談会」藤戸ひろ子さんを囲んで)</p> <p>978-4-88900-273-7</p>
21	参考資料 中学 高校 一般	<p>先住民族アイヌを学ぶⅡ 北海道に行ってみた</p> <p>石川康宏、建石始、大澤香/共編</p> <p>日本機関紙出版センター 2023.9</p> <p>1,650円</p>		<p>神戸女学院大学の学生たちがアイヌを学びに北海道へ。萱野茂二風谷アイヌ博物館、平取町立二風谷アイヌ文化博物館、国立アイヌ民族博物館・ウポポイ(民族共生象徴空間)、知里幸恵 銀のしずく記念館とアイヌの口承文芸、歴史と文化、遺骨問題、そしてアイヌの言葉など様々な姿に触れてきた。</p> <p>漫画『ゴールデンカムイ』のアイヌ語監修者中川裕氏の特別講演「アイヌの世界観とアイヌ文化の現在」も収録。巻頭カラーグラビア付き、アイヌの今を学ぶ最新テキスト!</p> <p>978-4-88900-284-3</p>
22	参考資料 中学 高校 一般	<p>先住民族アイヌを学ぶⅢ アイヌ語を話してみよう</p> <p>大澤香、瀧口タ美、石川康宏/著</p> <p>日本機関紙出版センター 2024.12</p> <p>1,540円</p>		<p>関西圏の大学で初めてのアイヌ語講座が本になりました！ 神戸女学院大学のプロジェクト科目「先住民族アイヌを学ぶ」で、アイヌとアイヌ文化についてのフィールドワークを通じた学びは、いよいよアイヌ語の学びへと進化しました。国文学者の藤井貞和氏はアイヌ語について「もし日本国憲法に公用語の規程があるなら、第二公用語が準公用語かという認定になろう、その文化をきちんと講義する講座や、言語的プログラムの整備こそが先決事項だ」と述べています。北原モコットウナシ氏(北海道大学アイヌ・先住民研究センター)の講演「アイヌ文化と人をつなぐ～進化形アイヌ文化事業」も収録。</p> <p>第1部 なぜ今、アイヌ語なのか (たがいの考えを知る授業、先住民族アイヌの歴史—先住権の保障に向けてと学ぶ“すま”から“新しい語り”を模索する)</p> <p>第2部 アイヌ文化とアイヌ語 (アイヌ文化と人をつなぐ—進化形アイヌ文化事業、“対談”神戸女学院大学で始まる「アイヌ語」授業によせて)</p> <p>第3部 アイヌ語入門(アイヌ語を話してみよう)</p> <p>978-4-88900-334-5</p>
23	参考資料 中学 高校 一般	<p>イランカラプテ アイヌ民族を知っていますか？ 先住権・文化継承・差別の問題</p> <p>秋辺 日出男 他7名/著 アイヌ民族に関する人権教育の会/監修</p> <p>明石書店 2017.5</p> <p>2,200円</p>		<p>アイヌ民族の代表者8人が先住権、歴史認識、文化伝承、民族差別などの問題について自身の体験から語る講演集。先住 民族の権利を尊重し、その豊かな文化を継承して多文化共生社会を築いていくため、日本の教育に何が求められるのかを訴える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アイヌ民族にかかわる先住権と教育について 2 北海道の教職員に望むこと 3 アイヌ民族として学校教育に期待すること—末広小学校での実践を通して 4 アイヌ文化について 5 アイヌ民族の今 6 今こそ、「アイヌ民族の学習」をすすめよう 7 アイヌとして生きて、アイヌ文化を伝承すること 8 私の歩んできた道—ひとりのアイヌ女性として <p>978-4-7503-4519-2</p>
24	参考資料 中学 高校 一般	<p>アイヌと縄文 もう一つの日本の歴史</p> <p>瀬川 拓郎/著</p> <p>筑摩書房(ちくま新書) 2016.2</p> <p>946円</p>		<p>アイヌこそが縄文人の正統な末裔であることが、最近のさまざまな研究や調査で明らかになっている。平地人となることを拒否し、北海道という山中にとどまって縄文の習俗を最後まで守り通したアイヌの人びと、その文化を見ていけば、日本列島人の原郷の思想が明らかになるにちがいない。交易、祭祀、葬制、遺跡とその遺物、言語などの多方面にわたる最新のアイヌ 研究を総合し、弥生文化を選択した現代日本人にとって、ありえたかもしれないもうひとつの歴史を叙述する野心的試み。</p> <p>第1章 アイヌの原郷—縄文時代(アイヌと縄文文化、アイヌと縄文人、アイヌと縄文語)</p> <p>第2章 流動化する世界—統縄文時代(弥生・古墳時代)(弥生文化の北上と揺れ動く社会、古墳社会との交流、オホーツク 人の侵入と王権の介入)</p> <p>第3章 商品化する世界—擦文時代(奈良・平安時代)(本州からの移民、交易民としての成長、同化されるオホーツク人)</p> <p>第4章 グローバル化する世界—ニブタニ時代(鎌倉時代以降)(多様化するアイヌの世界チャンをめぐる日本と大陸、ミイラと 儒教)</p> <p>第5章 アイヌの縄文思想(なぜ中立地帯なのか？なぜ聖域で獣を解体するのか)</p> <p>978-4-480-06873-6</p>
25	参考資料 中学 高校 一般	<p>クマにあったらどうするか アイヌ民族最後の狩人 姉崎 等</p> <p>姉崎 等・片山龍峯/著</p> <p>筑摩書房(ちくま文庫) 2014</p> <p>924円</p>		<p>クマと遭遇したとき、人間は生き延びるために何をすればいいのか。死んだふり、木に登る、リュックを置いて逃げるといった、巷に流れる俗説は有効なのか？「クマは師匠」と言うアイヌ民族最後の狩人が、アイヌの知恵と自身の経験から導き出した、超実践的クマ対処法を伝授。クマの本当の姿を知ることで、人間とクマの目指すべき共存の形が見えてくる。</p> <p>第1章 こうしてクマ撃ちになった</p> <p>第2章 狩人の知恵、クマの知恵</p> <p>第3章 本当のクマの姿</p> <p>第4章 アイヌ民族とクマ</p> <p>第5章 クマにあったらどうするか</p> <p>第6章 クマは人を見てタマげてる</p> <p>第7章 クマと共存するために</p> <p>第8章 クマの生きている意味</p> <p>978-4-480-43148-6</p>

26	参考資料 中学 高校 一般	アイヌ 100人のいま 宇井 真紀子/著 冬青社 2017.5 4,074円		全国各地でそれぞれの暮らしを続けるアイヌの人々。今を生きる人々の表情と今伝えたい人ことだけをまとめた一冊。 アイヌ文化、と聞くと思い描く内容がいくつかあるかと思いますが、今を生きる人々には多様な生活があること、またアイヌの人々の短さを感じることで一冊です。(石狩司担研:MO) 978-4-88773-180-6
27	参考資料 中学 高校 一般	ラストアイヌ 反骨のアイヌ詩人 森竹竹市の肖像 川島 康男/著 柏艸舎 2020.3 1,650円		自らを和人に虐げられ、民族の誇りをなくした“最後のアイヌ”と呼ぶ、誇り高き反骨のアイヌ歌人、森竹竹市。アイヌ民族にとって、明治以降およそ百年の歴史はつねに、屈辱にまみれたものだった。しかしアイヌ三大歌人の一人と目される森竹の、その鋭い眼差しの中には、つねに未来があった。 序章 語るに落ちる 第1章 少年の肩 第2章 鉄道員 第3章 若きウタリに 第4章 『原始林』 第5章 アイヌを生きる 第6章 シラコラチー風のように 終章 「ラストアイヌ」の矜持 978-4-434-27148-9
28	参考資料 中学 高校 一般	カムイの世界 語り継がれるアイヌの心 堀内 みさ/著 堀内 昭彦/撮影 新潮社 2020.3 2,200円		文字文化を持たなかったアイヌが、代々語り継いできた精神と伝統を、数年にわたるアイヌの人々との心の交流を経て、現代の語り部たちの「言葉」を丁寧に聞き取り、守り継がれてきた儀式や祭祀、聖地、そしてカムイが宿る北海道の壮大な風景を写真で紹介。今に生きるアイヌの魂を探る旅。 カムイー神 カムイノミー祈り コタン集落 シンヌラツパー先祖供養 アシリチエブノミーサケ迎え チブサンケー舟下ろし ユカラー叙事詩 チャランケー談判 ケウタンケー無念の声 アイヌー人間 978-4-10-602292-0
29	参考資料 中学 高校 一般	アイヌと神々の物語 炉端で聞いたウウエペケレ 萱野 茂/著 山と溪谷社(ヤマケイ文庫) 2020.4 1,210円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 著者が祖母や村のフチから聞き集めたアイヌと神々の38の物語が読みやすく情感豊かな文章で綴られる。すべての話にわかりやすい解説が添えられ、アイヌの文化や習俗、世界観をたっぷり味わえる一冊。 アイヌ文学名著の文庫化 978-4-635-04878-1
30	参考資料 中学 高校 一般	アイヌと神々の謡 カムイユカラと子守歌 萱野 茂/著 山と溪谷社(ヤマケイ文庫) 2020.9 1,210円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 「カッコウ鳥とボンオキルミ」「ホタルの婿選び」「ムジナとクマ」「大空に描いたコタン」「怪鳥フリと白ギツネ」「マムシが人助け」「火の女神と水の女神のけんか」。著者が祖母や村のフチから聞き集めた13のカムイユカラと子守歌を、日本語訳とアイヌ語を併記して紹介。不思議な物語は、歌うようなアイヌ語と照らし合わせて読むとより味わい深い。 文庫化にあたり「ゴールデンカムイ」アイヌ語監修を務める中川裕氏による寄稿を収録。 978-4-635-04890-3
31	参考資料 中学 高校 一般	アイヌの神々の物語 四宅ヤエ唄伝承 四宅 ヤエ/供述 藤村 久和、若月 亨/訳・註 藤村 久和、合沢 寛/編集 釧路アイヌ語の会/編 藤田印刷エクセレントブックス 2018.6 1,320円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん ヤエ唄が聞かせてくれた15のユーカーラ----- 四宅ヤエ唄伝承『アイヌの神々の物語』は、1993年2月から1998年8月までの間に小学館の季刊雑誌『創造の世界』に15回に渡って連載された。訳と解説・註・解題は藤村久和・若月亨二氏による。四宅ヤエ唄からの採録は一部を除き1971年~1972年に主に藤村久和先生によって行われている。本書は上記を集成したものである。(「まえがき」より抜粋) 978-4-86538-076-7
32	参考資料 中学 高校 一般	父からの伝言 増頁版 ムックリ演奏CD付属 鈴木 紀美代/著 藤田印刷エクセレントブックス 2024.3 1,980円		2007年12月に友人の青地久恵さん、藤田民子さんのご協力を戴きまして『父からの伝言』をまとめてから丸16年が経過しました。お蔭さまで当時の在庫が殆どなくなるまでに至りまして、此の間、多くの激励やご評価を頂戴して参りました。また「掛川源一郎写真委員会」様からのご許可ご協力を頂戴しまして写真掲載が出来ましたことも幸甚でした。改めまして御禮と感謝を申し上げます。2007年、2019年に引き続きまして、此の度、新ひだか町三石の幌村建設幌村司様のご支援を頂戴し『父からの伝言』3度目の増頁版刊行をみる事が叶いました。私の生き甲斐でもあるムックリ演奏CDを付帯したのは、アイヌ民族の文化伝承である民族音楽を歴史に残したい一念からです。また釧路市立博物館でも大人気のムックリ製作工程の画像は、二次元バーコードを付帯しまして、ユーチューブ(YouTube)で、見ることが出来るようにしました。本書がアイヌ民族理解の一助になることを願っています。 イヤイライケレ(iyayraykere)。本書「あとがき」より 978-4-86538-165-8

33	参考資料 中学 高校 一般	アイヌ・暮らしの民具 Okikurumi kamuy 萱野 茂/文 清水 武男/写真 クレオ 2005.7 1,980円 ※書影の使用許諾:申請中		<p>韜か遠い昔のこと、二風谷を流れる沙流川の畔にひとりの神が降臨し、道具の作り方や、その道具を使つての漁や狩り、さらには耕作の仕方などという、アイヌに生活や文化を教えてくださいました。オキクルミカムイ…北の大地で生まれた暮らしの民具は、このひとりの神から授けられ、伝えられてきた、アイヌ民族の生きた証なのです。</p> <p>序章 「イコロ・オ・ブとの出会い」 第1章 「衣」—独特の美しいアイヌ模様は、魔よけなどの意味を持つ。 第2章 「食」—自然の恵みに感謝しながら、山野を駆け、川や海から豊かな食生活を得る。 第3章 「住」—木や萱でチセという家を建てて村を形成し、アイヌコタンと呼ばれる。 第4章 「祈」—神々の護りに感謝し、人々の安定した平和な暮らしを願ひ神に捧げる…カムイノミ。 「遊」—楽しみも神とともに… 終章 「ウウエベケレ昔話の世界」</p> <p>978-4-87736-110-5</p>
34	参考資料 中学 高校 一般	アイヌの民具 アイヌの民具刊行運動委員会編 萱野 茂/[著] すずさわ書店 1980 11,000円		<p>教材資料として、とても優れている貴重な資料。 高価なので公共図書館から借りて活用することをおすすめする。</p> <p>和人が移住する以前の道具からものによっては今でも日常用いられている生活用具309種類と、16種の施設、そしてそれらの材料百数十種と26の食品をのせました。ご覧いただき、アイヌ民族の昔の生活ぶり、自然との対話の心をご理解ねがえれば幸いです。(萱野茂はじめに より)</p> <p>978-4-7954-0401-4</p>
35	参考資料 中学 高校 一般	アイヌをもっと知る図鑑 歴史を知り、未来へつなぐ 別冊太陽 編集部/編 平凡社 2020.4 2,860円		<p>北海道に先住してきたアイヌ民族の歴史を古代から現代までとり、考古学・歴史学・民俗学・文芸史・生活史・芸術など多面的に、第一線の研究者の解説と豊富な資料で紹介する。</p> <p>「別冊 太陽」日本のこころ 280</p> <p>978-4-582-92280-6</p>